

りべん! 猿沢

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



【金賞】「朝のカーテン」 笠川和夫さん（下中島）



【銀賞】「ここはすむ頃」 佐藤政春さん（寺尾出身）



【銅賞】「そばとわしがす」 鈴木京子さん（猿沢）



【会長賞】「ふくらすずめ」 佐藤三良さん（板屋越出身）

- まちづくり協議会主催のイベントの様子 2・3P
- 川端の茶の間「川端サロン」 3P
- 老若男女みんなで禰を繋ぎました! 3P
- おらだりやねらだりの宝もの 4P
- 各集落のイベント報告 4P
- 冬のお楽しみ行事 4P
- あとがき 4P

写真コンテスト 2016 開催決定! 皆様からの作品を募集します!

審査員からは「猿沢地域には、まだまだ素晴らしい景観がたくさんあるので、来年も是非実施すべき」とのアドバイスをいただきました。なお応募していただいた作品は、今後みどりの里などにも展示する予定です。

(板垣 淳一 寺尾)

- 最優秀賞 5年 太田菜々さん(檜原)
- 「あいさつは えがおのはなを 咲かすタネ」
- 優秀賞 3年 佐藤琴音さん(檜原)
- 「自分から 明るいえ顔を あいさつを」
- 優秀賞 5年 菅井彩花さん(猿沢)
- 「あいさつを明るく元気に響かせよう 笑顔が広がる猿沢ちいき」



写真を通じて猿沢地域の魅力を再発見すること、地域の皆さんの暮らしを見つめなおす目的で写真コンテストを実施しました。



写真コンテストと標語の応募作品を猿沢小学校の杉の子展覧会で展示しました

健康福祉部会では、前回にたくさんのお応募がありましたあいさつ標語コンテストを、今年度は猿沢小学校の3年生以上の子供たちを対象に実施し、53作品の応募を頂きました。

素晴らしい作品ばかりで審査会では部会員一同が感心しきりでした。応募していただいた小学校の皆様、先生方ありがとうございました。入賞作品は、あいさつ+1運動のPRに活用させていただきます。

(大滝 克哉 板屋越)

おらだりやねらだりの宝もの スポットを当てるコーナー

江戸時代の高札 【下中島】

下中島の自慢は何と言っても集落センターからの眺望です。朝日・飯豊両連峰の中央に霊峰鷲ヶ巢が一際高く、「越後富士」としてその美しい姿を見せています。これらの山並みを背景に清流三面川が田園地帯を脈々と流れ、深い朝もやの中から居繰り網漁の川舟が現れた情景は、山紫水明の水墨画を、また、侘び・寂びのある句を思い浮かべさせます。皆さん、たまには国道からずれて高台の下中島に寄り道をしてみてください。この地から望むパノラマは日々の気忙しいから解放させ、心身ともに癒されることと思えます。特に日の出前と日の入り後をお勧めします。(写真コンテスト金賞 笠川和夫さんの作品はまさに下中島から見る日の出の風景です。)



さて、宝物ですが、残念ながら「なんでも鑑定団」に鑑定してもらえないような宝物はないようです。ただ、珍しいものはあります。江戸時代の高札3点です。切支丹の火付け、徒党に関するもので、御法度の御触れを立て札です。村上市の指定文化財の価値ありとの有識者の見解もありますので、教育委員会と相談してみようかと思っております。(高橋勝 下中島)

各集落のイベント報告



10月18日は、「うのとうろ元気まつり」が集落センターで開催され、子供からお年寄りまで約80人が参加しました。センターの中では小学生達による希少生物の発表や、各団体による民謡や舞踏が披露されました。そして演目の最後には、くじ引きによる抽選会がありました。屋外では、焼き鳥や焼き芋、そしてわた飴といった無料コーナーを用意し、多くの人で賑わっていました。最近では参加者も減ってきているようですが、内容としては、かなりの盛り上がりがあったと思います。これからも長く元気まつりが続くようにと思えました。

(松田 利彦 鶺鴒渡路)



猿沢集落の中心部を北から南へ「前の川」が流れているのですが、年末が近づくと、その周辺にイルミネーションを設置しています。

クリスマスツリーをイメージしたイルミネーションは全部で5基設置され、それぞれに違う色に輝き、猿沢集落のクリスマスを演出してくれます。大晦日は点灯時間を延長し、二年参りの参拝者が明かりを楽しみながらお参りできるようにし、中々の好評を得ています。

設置し始めてから、かれこれ10年以上経つイルミネーションは今ではすっかり集落の年末の風物詩になり、区民の癒しになっています。

(斎藤 文徳 猿沢)

笑いと感動を一人一人に【鶺鴒渡路】



冬のお楽しみ行事

- | | | | |
|-----|-----|-------------------|-----------------------------|
| 12月 | 31日 | 集 | 竹灯籠で参道点灯 (宮ノ下) |
| 1月 | 1日 | 集 | 年祝い (猿沢) |
| | 2日 | 集 | 新春イベントマゲロ解体ショー (みどりの里) |
| | 10日 | 集 | 団子の木飾り (寺尾) さいの神 (川端) |
| | 11日 | 集 | どんど焼き (檜原) |
| | 13日 | 子 | 校内書き初め展 ※1/20まで |
| | 14日 | 子 | 猿沢小学校スキー教室 (高学年) ※1/25も |
| | 15日 | 子 | 団子の木飾り (猿沢保育園) |
| | 17日 | 集 | さいの神(下中島) どんど焼き(上野) 鳥追い(猿沢) |
| | 19日 | 子 | 猿沢小学校スキー教室 (中学年) ※1/28も |
| | 20日 | 子 | 猿沢保育園新年茶会 |
| 2月 | 中旬 | 集 | ホイホイ (板屋越) |
| | 22日 | 子 | 猿沢小学校スキー教室 (低学年) ※2/2も |
| | 24日 | 集 | よどりや祭 (寺尾) |
| | 下旬 | 集 | どんど焼き (宮ノ下) |
| | 5日 | 子 | 猿沢小学校縄跳び大会 |
| | 上旬 | 集 | 能面こけし作品展 (みどりの里) |
| 13日 | 集 | 雪像づくり (寺尾) | |
| 下旬 | 集 | まゆクラフト作品展 (みどりの里) | |

発行元・お問い合わせ

■発行 猿沢地域まちづくり協議会

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6881 fax.0254-72-0328
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■HP でも活動の様子を公開しております
http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/

川端の茶の間「川端サロン」



昨年より集落全員を対象に年4回の行事を計画し歩き出しました。今年度は6月に健康講演会を開き、「血管からのメッセージ」をテーマに保健師さんよりお話をいただき、多くのお父さん方も参加されました。健康には関心も高く、食事の注意点等を質問したり、有意義な時を過ごすことができました。

また、10月は布ぞうり作り教室を開催しました。講師は迎え、参加者同士、知恵を出し合い考え、テキスト片手に自分だけの一足を作りました。次は家族の分も作ろうと意欲も十分です。手も口も良く動きとても楽しい一日でした。(佐藤 久子 川端)

今年も敢行、クリーン作戦！

一斉クリーン作戦も4年目となりました。各集落をまわりゴミを回収しましたが、年々ゴミの量も少なくなり、集落内はきれいになっていると感じます。これも皆さんの活動のおかげとお礼を申し上げます。しかし、母なる川、三面川と高根川の河川敷には空き缶などが増えています。ゴミの持ち帰りを徹底している人もいる中で、一部の心無い人の行為により川が汚れていくのは寂しい限りです。一人一人が環境を守る意識を持つことが必要だと思います。一斉クリーン作戦はただのゴミ拾いではなく、参加者同士が交流を深めることができます。地域の恒例行事としてこれからも続けていきたいと思ひます。(大滝 正司 宮ノ下)



猿沢集落のクリーン作戦の様子



説明してくれた太田正行さん



集落を守っている庚申塔の石碑群



大人が手を広げて8人かかる大きさの「檜原のイチョウ」

檜原集落の広い敷地には お宝がいっぱいあった！

「猿沢地域資源調査」7集落目は檜原集落。



伊須流岐比古神社



聖徳太子を祀った太子堂



耳神社(キンカ様)

参加者の声

この度、案内役で参加しました。子供を含め皆さんが真剣に見たり聴いたりしてくれて本当に良いウォーキングでした。(太田 正行 檜原)

こんなに近い所に住んでいたのに、たくさんの色々な発見があり、改めて歴史のある地区だと実感させて頂きました。(渡辺 祐美子 板屋越)

檜原を歩いて思ったことは、檜原は広く、色々な物があるということです。もっと檜原を知りたいと思いました。(渡辺 司(小2) 檜原)



説明を聞く参加者たち

当日は、あいにくの曇り空ではありませんでしたが、ウォーキングには影響がなく、無事に行うことができました。9時30分から2班に分かれてウォーキングを開始。集落の成り立ちや各史跡、石碑について区長さんや案内人の方からの丁寧な説明を興味深く聞くことができました。その後、お昼を挟み、集落マップの作成、調査成果の取りまとめを行いました。今回の調査で、小さなころから遊び親しんだところに様々なことがあることを聞き、大事にしなければと思いました。

「猿沢地域の魅力再発見」と題して、10月24日に檜原集落資源調査を目的にウォーキングが行われました。まちづくり協議会では、地域住民が自ら歩いて調査し、自然・歴史・文化などの地域の魅力を再発見することを目的に、集落ウォーキングを行っています。この資源調査事業は平成24年度の寺尾集落から始まり、今年で4年目となります。

檜原集落ウォーキングを開催して
榎本 正幸(檜原)

そばを収穫し食す

10月18日、27名の参加を頂き、そばを収穫しました。「今年は実が全然落ちね。」成長は順調でしたが、脱穀後の茎は昨年の2倍以上、実は3分の1と満足できる結果ではありませんでした。結果は結果、作業は和気あいあいと進み、昼食では地元食材のカレーと猿沢菅井農園の葡萄をおいしくいただきました。

12月6日、「そば打ち体験」。今年も川村廣さんと渡辺哲栄さんを講師に迎え、大勢の皆さんに自分で打った「手打ちそば」と郷土料理「豆腐寄せ」を味わっていただきました。「おいしい」という声に今年のそば作りも成功と思ひました。(佐藤 倉一 板屋越)



老若男女、みんなで襷を繋ぎました！

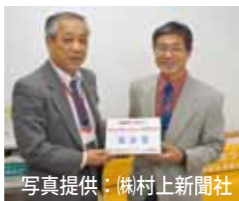
【結果成績】
第5位 猿沢モンスター(昨年6位)
第6位 猿沢サイル(昨年13位)
第8位 鷹取RC(昨年9位)
第22位 猿沢AKB(昨年29位)



写真提供：朝日駅伝大会

まちづくり協議会では今年も駅伝チームの支援を行いました。猿沢地区4チームが走り始めて4回目の大会も皆様のご協力により無事に終わりました。小学生から60歳代まで選手たちが襷を繋ぎ、結果は2チーム入賞の快挙です。もはや猿沢地区のチームは朝日駅伝の常連と言えるのではないのでしょうか。大会終了後の懇親会では笑顔満開で健闘を称え合う様子が見られました。

練習の一環として10月25日に行ったチャリティリレーマラソンでは地区内外から3チーム17名の参加を頂きました。参加者からは10,450円の募金が集まり、社会福祉協議会にお届けしました。



写真提供：(株)村上新聞社